



合志市 議会だより

2016年6月定例会

さすな

第42号

「復興に向かって!」

主な内容

条例・補正予算 災害救助・復旧関係費13億2459万5千円

人事案件 教育委員・人権擁護委員

議員提出議案 震災に関わる要望意見書

インターネットでも議会の様子をご覧いただけます

合志市議会

検索

平成28年度 一般会計補正予算

補正額 14億5,845万円

総額 224億1,045万円

【歳出の主なもの】

補正予算第1号の主なもの

災害救助費

7億7,632万円

熊本地震による災害救助に伴い、災害援護資金貸付金、地震被害家屋等解体工事請負費、地震被害廃棄物処理委託料、修繕費等の費用です。



廃棄物収集現場(みずき台グラウンド)

補正予算第1号の主なもの

災害復旧費

3億1,175万円

熊本地震による災害復旧に伴い、農林水産施設災害、公共土木施設災害、文教施設災害、公共施設災害等の費用です。



楢山橋

補正予算第2号の主なもの

災害救助費

災害復興商品券助成 事業補助金

5,000万円

熊本地震により被災した市内の住宅・店舗等の早期復興及び影響を受けた中小企業等の経営の安定化を図るため補助するものです。



補正予算第3号の主なもの

災害復旧費

体育施設災害復旧工事等

3億3,439万円

熊本地震による災害対応追加に伴い、体育施設災害復旧工事、職員の時間外勤務、国制度に伴う臨時福祉給付金の費用、また4月の人事異動に伴う人件費の補正計上です。



合志市武道館

6月定例会は、6月10日(金)から6月16日(木)までの7日間の会期で開きました。平成28年度補正予算など市長提出議案等18件(承認6件・条例改正3件・補正予算2件・人事案件2件・報告4件・その他財産の取得1件)と、議員提出議案2件を審査しました。

議決結果は、市長提出議案等18件が原案どおり可決・同意・適任および報告終了。議員提出議案も2件可決されました。なお、熊本地震に対する市の災害復旧対応に配慮し、また、市民の生活を安定させることを最優先と考え、今回の一般質問は中止としました。

平成28年第2回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
6	10	金	本会議	市長提出議案上程及び説明
			全員協議会	議案の詳細説明等
6	16	木	本会議	市長提出議案(質疑、討論、表決) 議員提出議案(上程、質疑、討論、表決)

条例改正



人事案件

可決

合志市美しいまちづくり条例の改正

・近年のいわゆる「ごみ屋敷」問題等に対応するために、改善措置の指導をすることができるよう改正を行う。

可決

合志市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

・国で定める設備及び運営に関する基準の改正に伴い、保育士の確保に対処するべく緩和された保育士の配置要件及び、建築基準法施行令が改正されたことに伴い、設備構造要件の改正を行う。

可決

合志市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

・小学校から中学校までの一貫教育を実施するための新たな学校の種類として「義務教育学校」の制度が創設され、これにより市基準条例の改正を行う。

合志市教育委員会委員の任命

平成28年6月28日（任期4年）

つかもと さゆり
塚本小百合氏（須屋）

人権擁護委員の推薦

平成28年10月1日（任期3年）

うえ はら てつ や
上原哲也氏（須屋）

財産の取得について

雇用促進住宅合志宿舎（幾久富）の取得

土地・建物（鉄筋コンクリート造5階）

2棟、付属建物あり

（取得日）平成28年6月17日

（取得の相手方）独立行政法人高齡・障害・

求職者雇用支援機構

金額 8千370万6516円



議員提出議案

熊本地震に伴う復興予算の確保に関し、本市の実情を踏まえた支援と被災した住民の生活安定のための対策を国・県に求めるものです。



熊本地震に伴う復興予算の確保に関する要望意見書(要旨)

平成28年4月14日夜、16日未明と2度の震度7の地震に遭遇した熊本県内各市町村は、これまでに経験したことのない甚大な被害を受けた。

市内全域の復興には、かなりの時間と費用が必要になることが想定されることから、今回の震災に対する財政的な支援について、本市の実情を踏まえた支援を頂きたく、次のとおり要望する。

一、大規模避難所となっている総合センター「ヴィーブル」は、約10億円の被害を受けているが、合志市は激甚災害法による補助金の適用要件である「特定地方公共団体」に指定されない恐れがある。よって、復旧に向けた速やかな対応のために、特段の財政支援をお願いする。

二、現在の分庁方式では、大規模な災害への対応が非常に困難であることが今回の地震で明確になった。

市民の生活を守るための庁舎機能の整備に対する幅広い支援を考慮して頂きたい。

三、未着手、未完了事業の早期完成のために、一般事業における補助率の拡大、国庫補助率の嵩上げを強く要望する。

四、今回の地震でもその重要な役割が認識された地域の自治会が所有する地区公民館等の耐震診断、補強のための補助金の新設を要望する。

五、以上のような財政支援がなければ、復興への道程は大変厳しい。東日本大震災並みの支援と共に、平成32年までとされた合併特例債の再延長や使途制限のない一括交付金による財源支援等を重ねて求める。

平成28年6月16日



被災者生活再建支援法の改正を求める意見書

被災者生活再建支援法は、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して、自然災害により居住する住宅が全壊するなど生活基盤に著しい被害を受けた世帯に対し、生活の再建を支援するための被災者生活再建支援金を支給し、住民の生活の安定と被災地の速やかな復興に資することを目的としています。

今回の熊本地震は、最大震度7の激震が2度発生し、震度6あるいは5クラスの揺れを含む震度1以上の余震が1,600回以上発生するなど、これまで経験したことのない地震であり、全壊世帯、大規模半壊世帯に加え、引き続き余震に長期にわたる避難を余儀なくされている世帯も多数に及ぶなど、その被害も深刻な様相を呈しております。

被災した住民の生活再建のためには、特に、住宅再建に対する手厚い支援が求められており、国によるさらなる支援及び制度の拡充が必要です。よって、政府におかれては、住民の生活の安定と早期復興のため、下記事

項について措置を講じられるよう強く要望いたします。

記

一、全額国庫による被災者生活支援制度に係る特例基金を創設すること。

二、被災者生活再建支援金について、生活再建と住宅再建を合わせた現行の最大300万円の支給額を引き上げること。

三、支給対象となる世帯の範囲については、被災した世帯の実情に応じた柔軟な対応を可能とすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

平成28年6月16日

内閣総理大臣
財務大臣
内閣府特命担当大臣(防災)

○県内の各市町村議会が同じ内容の意見書を提出しています

賛 否 一 覧 表

※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 長=議長
(議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

平成28年第2回定例会審議結果(6月10日~6月16日)

議案等の名称		議員名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	賛成	反対				
				澤田雄二	野口正一	齋藤正昭	青山隆幸	大住清昭	西尾隆博	松本龍一	後藤修一	濱元幸一郎	上田欣也	青木照美	坂本早苗	濱口正曉	神田公司	来海恵子	松井美津子	池永幸生	坂本武人	吉永健司							
承認	承2	専決処分(合志市税条例等の一部を改正する条例の制定)の承認を求めること	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	15	3			
	承3	専決処分(合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)の承認を求めること	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	15	3		
	承4	専決処分(平成27年度合志市一般会計補正予算(第10号))の承認を求めること	可決	全会一致																			長	18	0				
	承5	専決処分(平成28年度合志市一般会計補正予算(第1号))の承認を求めること	可決	〃																			長	18	0				
	承6	専決処分(災害による被害者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定)の承認を求めること	可決	〃																			長	18	0				
	承7	専決処分(平成28年度合志市一般会計補正予算(第2号))の承認を求めること	可決	〃																			長	18	0				
	条例	議33	合志市美しいまちづくり条例の一部を改正する条例	可決	〃																			長	18	0			
		議34	合志市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	16	2
		議35	合志市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	全会一致																			長	18	0			
	予算	議36	平成28年度合志市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	16	2	
議37		平成28年度合志市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	全会一致																			長	18	0				
人事	同3	合志市教育委員会委員の任命	同意	〃																			長	18	0				
	諮1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適任	〃																			長	18	0				
	議38	財産の取得	可決	〃																			長	18	0				
他	報告1	平成27年度合志市一般会計繰越明許費の報告	報告終了																										
	報告2	平成27年度合志市一般会計事故繰越の報告	〃																										
	報告3	平成27年度合志市水道事業会計予算繰越の報告	〃																										
	報告4	平成27年度合志市下水道事業会計予算繰越の報告	〃																										
議員提出議案	意見書 議提2	「熊本地震に伴う復興予算の確保に関する要望意見書」の提出	可決	全会一致																			長	18	0				
	議提3	「被災者生活再建支援法の改正を求める意見書」の提出	可決	〃																			長	18	0				

注意処分報告

来海恵子議員

中学校の体育大会出席の際に生徒の顔写真及び個人を特定できるであろう体育服のゼッケンを撮影し、本人の承諾を得ず、更に加工も無しでフェイスブックに投稿したことが市民からの抗議により発覚したことについて、議会運営委員会で協議した結果、6月16日全員協議会の中で議長より文書で注意がなされた。

【内容】

同様の件で過去に議長より2回の口頭注意がされているにもかかわらず、ブログやSNS等での写真掲載について、犯罪防止や個人のプライバシー保護の観点からの配慮がないことは大変遺憾である。よってここに文書での厳重注意をするものである。

今後、二度とこのようなことがないように十分注意されることを強く求める。

大住清昭議員

百条委員会の結果報告に伴い、6月10日午前9時30分に議長室において副議長、議会運営委員長同席のもと、議長より口頭で注意がなされた。

【内容】

百条委員会の調査の結果、議員の新聞及びブログでの発言は、真実と著しく乖離し、関係者並びに市民に対し、大きな誤解と不快感を与えるもので、大変無責任と言わざるを得ない。

今後は十分反省され、議員としてブログ等も併せた公の発言には十分注意されるよう求める。

以上の経緯のとおり2名の議員に対し、口頭及び文書において厳重注意を行いました。お二人とも真摯に反省され、二度とこのような事態は起こさない旨、約束を頂きました。

しかし、度重なるインターネットあるいはSNS上での過失による混乱を受け、議会としても一定のルールや基準作りの必要性を認識するに至り、今後、議会運営委員会を通じ、「インターネット上における議員の情報発信のあり方」について調査・研究を行い、適正なルールを敷きたいと考えております。市民の皆様からのご指摘、ご意見も伺いたく存じますので、今後のご協力をお願いいたしまして厳重注意の報告とします。

お詫び

前号第41号の議会広報調査特別委員会の委員会研修報告におきまして、大阪府池田市議会の議会報の特徴を記載する中で、「議会だよりを声の議会だより」としてカセットテープに録音し、対象者に配布する事業は特徴的で低予算で大変効果の期待できる取り組みである」との報告をいたしました。しかし、合志市でも同様の活動は行われているにもかかわらず、読者の皆様にこういったサービスが全くないかの様な誤解を与えてしまいました。研修報告を「きずな」に編集する際に簡略した結果、言葉足らずになり、関係の皆様に変な不快な思いを与えてしまい、誠に申し訳ありませんでした。深くお詫び申し上げます。併せて、今回音声訳ボランティアグループこだまについてご紹介したいと思います。

合志市音声訳ボランティアグループこだま

概 要：平成8年設立

会 員：19名

事業内容：「広報こうし」「きずな」「社協

だより」の声の録音及びCD配

布活動

対象者：恵楓園や視覚障がいの利用者及び

市内各図書館等

連絡先：合志市社会福祉協議会

電話 242-7000

議員参加の主な行事



小中学校入学式
4月11日(月)
午前 各小学校(786人)
午後 各中学校(659人)
で入学式が行われました。



合志市商工会総会
5月20日(金)にユーパレス弁天に会員約100社の参加で開催されました。



小中学校体育大会
5月22日(日)に各中学校体育大会、5月30日(月)に各小学校運動会が開催されました。地震の影響により限られた練習時間のなか、素晴らしい演技でした。

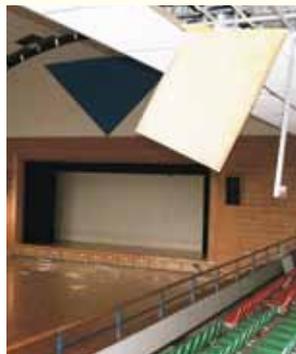
議会傍聴をお待ちしております!

定例会は原則として3月・6月・9月・12月に開かれます。日程や一般質問等の詳細は議会事務局におたずねください。また、合志市ホームページにも掲載されております。

全国市議会議長会 定期総会
5月31日(火)に、東京国際フォーラムで開催されました。このほかに、九州市議会議長会、熊本県市議会議長会など年間を通じて開催されてい

表紙のはなし

現在のヴィーブルメインアリーナの模様です。空調・給水設備に基大な被害が出ており、文化会館も天井の落下が懸念され使用出来ない状態です。多額の補修費用がかかりますが、一日も早い復旧が望まれます。



議会の動き

(4月～6月)

【4月】

- 5日 議会広報調査特別委員会
- 12～13日 第260回熊本県市議会議長会(人吉市)
- 13日 議会広報調査特別委員会
- 18日 議会広報調査特別委員会
- 21日 議会広報調査特別委員会
- 26～28日 第91回九州市議会議長会定期総会(長崎市)

【5月】

- 20日 全員協議会
総務常任委員会
文教経済常任委員会
健康福祉常任委員会
- 27日 議会運営委員会
- 30日 第258回熊本県市議会定期総会(東京都)
- 31日 第91回全国市議会議長会定期総会(東京都)

【6月】

- 10日 第2回(6月)定例会開会
議会運営委員会
全員協議会
- 16日 第2回(6月)定例会閉会
議会広報調査特別委員会
- 21日 学校施設等小委員会及び文教経済常任委員会合同会議
- 27日 議会広報調査特別委員会

平成28年第3回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
8	25	木	本会議	市長提出議案上程及び説明
	26	金	本会議	一般質問
	29	月		
	30	火		
9	2	金	本会議	質疑、委員会付託
	5	月	常任委員会	付託事件の審査
	6	火		
	7	水		
	8	木	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)
	16	金	本会議	

※日程は、変更になる場合があります。

議会だよりに対するご意見は、合志市議会事務局へ
電話 096-248-1111(代表) 248-2038(直通)
Fax 096-248-2047 メールアドレス gikai@city.koshi.lg.jp

災害見舞金の贈呈がありました



九州市議会議長会長より災害見舞金の贈呈を受ける吉永議長(右)

平成28年4月27日に開催された「第91回九州市議会議長会定期総会」で九州市議会議長会及び全国市議会議長会より熊本地震における災害見舞金の贈呈がありました。また、新潟県柏崎市議会議長様からも災害見舞金をいただきました。ありがとうございました。災害見舞金は、市が行う復旧・復興事業の財源とするため、すべて合志市災害対策本部へ入金いたしました。

おめでとうございます



坂本早苗議員

吉永健司議長

第92回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会評議員としての功績に対し吉永健司議長に感謝状が贈られました。また、坂本早苗議員が議員在職15年以上表彰を受けました。

○熊本地震 合志市内の主な被災状況 (7月6日現在)

人的被害	死亡者	0人
	重軽傷者	71人(重傷15人・軽傷56人)
家屋被害 (罹災証明書 交付件数)	全壊	57件
	大規模半壊	59件
	半壊	484件
	一部損壊	5,555件

○お詫びと訂正

議会だよりきずな第41号の5頁の記事の中で間違いがありました。お詫びして訂正いたします。

合志市教育委員会教育長の任命
(誤)平成28年4月1日から4年

↓
(正)平成28年4月1日から3年

議会広報調査 特別委員会

委員長 坂本 武人
副委員長 上田 欣也
委員 後藤 修一
委員 青山 隆幸
委員 野口 正一
委員 澤田 雄二

このたびの熊本地震におきまして、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に一日も早い復旧と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

さて、「天災は、忘れたころに やってくる」と言われておりますが、熊本には地震は来ないからとなぜか安心してしまっている方も、少なからずあったのではないかと思います。

日頃より防災準備は必要です。地震の後に今度は雷、豪雨が押し寄せてきました。土砂災害の被害が多数出ております。

避難グッズは、家族数×3日分は最低必要だということです。水、鍋、コンロ、食料品など今一度確認して備えておきましょう。避難場所も合志市が発行している防災マップで確認してください。

まだまだ余震が後を絶たず、猛暑の上にも今後台風も心配です。いろんな災害が起こり、その被害に対応するために、それぞれの地域でどう動けばいいのか、考えていかなければならないと思います。

日頃から、ご近所とのお付き合いを大切に、助け合いながら、自らの命を守り、安全・安心な暮らしができるよう、私たちも市民の皆さんと一緒に努めていきたいと思っております。

(野口 正一)

編集後記

